

# 照陽の家だより

令和元年11月15日

〒683-0812

米子市角盤町3-124-3

TEL 0859-21-8151

11月に入りいよいよ朝晩の冷気が身にしみるようになりました。大山の紅葉も見頃となり先日、恒例の紅葉狩りに出かけました。秋の晴々とした青空を見上げながら今年は特に心に刻む思いがありました。1月に熊本地方を震源とする地震に始まり度重なる台風襲来による想定外の被害、特に台風19号後の何度も放映される映像に途方に暮れる住民の皆様の姿がありました。この方々の一人が私達であったかもしれないと思うと大山で見上げる景色がいかに貴重でかけがえのないものであるか、いつもの行事が楽しめ普通の暮らしが送れる事に改めて感謝の心が湧き上がります。災害によって住み慣れた地域から離れざるを得ない人、災害のリスクはあっても顔なじみの人の中で暮らしたいと留まる人、それぞれの切実な思いを目の当たりにします。住み慣れた町で認知症になっても「普通に」暮らせる形を現在、地域住民、専門職、関わる全ての人々が連携して模索しています。4月開設した照陽の家の近くにある「地域支え愛ほっとガーデン トミさんの家」では先日、3回目のいきいき

サロンを開催しました。回を重ね顔を合わせお話をすることで人は元気になれる事を実感しています。住民と事業者が協働しこの集いの場が防災を含めた拠点となる事を祈りつつ・・・

施設長 三代 富士子



## 照陽の家の日常



焼き芋作り、みんなで食べる焼き芋は格別です。



防災訓練

干し柿作り



いきいきサロン

石田会長

岡野作業療法士

グループワーク

第3回 地域支え愛ほっとガーデン トミさんの家 いきいきサロンを開催しました(11月7日、午後13時半～)今回のテーマは「地域が繋ぐグループワーク 皆さんが考えるいきいきライフとは？」参加者 17名。初めに岡野作業療法士によるリハビリ体操や認知機能テストをし心身が温まった所でグループワーク。健康のため様々な生活習慣が披露されました。元気で自分らしく生きる「コツ」を共有しました。

## ひなたぼっこ保育園の日常



ハロウィンパーティー☆おじいちゃんおばあちゃんの所へ行き「お菓子をくれないと、いたずらするぞー」とたくさんお菓子をもらい、仮装をして町を歩きました。



秋の遠足で大山の岸本公園に行きました。大きい遊具に大興奮!!おもいっきり遊びました☆

## 訪問看護ステーション ハートケア

### ノロウイルス感染症とは？

ノロウイルス感染症は、乳幼児から高齢者までの幅広い年齢層に急性胃腸炎を引き起こすウイルス性の感染症。長期免疫が成立しないため何度も罹ります。主に冬場に多発し、11月頃から流行がはじまり12～2月にピークを迎えますが、年間を通して発生します。原因ウイルスであるノロウイルスの繁殖は人の腸管内のみですが、乾燥や熱にも強いうえに自然環境下でも長期間生存が可能。感染力が非常に強く少量のウイルスでも発症します。

### (対処法)

ノロウイルスには有効な抗ウイルス剤がなく、対症療法が行われます。特に抵抗力の弱い乳幼児や高齢者が感染すると「脱水症状」になりやすいので、症状が少し落ち着いた時に少しずつ水分補給を行ってください。脱水症状がひどい場合には、輸液を行う必要があります。

今月の言葉 私たちは意志を持って、自分の生きる道を作ることができるのです。

～ホセ・ムヒカ～